

平成31年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について

平成31年4月1日現在の保育所等利用申請・待機状況を取りまとめましたので、公表します。

(単位：人)

区分	平成31年4月	平成30年4月	平成29年4月
就学前児童数	80,409	81,342	81,790
前年との比較	▲933	▲448	▲88
利用申請者数(A)	33,471	31,769	29,890
前年との比較	1,702	1,879	2,314
利用児童数(B)	30,699	28,809	26,999
前年との比較	1,890	1,810	1,977
保留児童数(A) - (B) = (C)	2,772	2,960	2,891
前年との比較	▲188	69	337
市の保育施策で対応している児童数等(D)	1,138	1,447	1,626
川崎認定保育園等対応児童数	808	1,057	1,116
おなかま保育室対応児童数	123	134	139
一時保育対応児童数	88	125	230
幼稚園預かり保育対応児童数	28	31	23
事業所内保育対応児童数 ※1	23	17	43
年度限定型保育対応児童数 ※2	68	83	75
企業主導型保育対応児童数(E)※3	148	107	2
育休関係の申請者数(F)※4	601	419	331
特定の保育所等を希望する申請者数(G)※5	745	826	752
求職活動を休止している申請者数(H)※6	126	143	180
待機児童数(C) - (D) - (E) - (F) - (G) - (H)	14	18	0
前年との比較	▲4	18	▲6

※1 「事業所内保育」：地域型保育(事業所内保育)を従業員枠で利用する方、又は県・市費により運営費支援等を受けている院内保育施設を利用する方

※2 「年度限定型保育」：保育所等への利用が保留となり、1・2歳児を期間限定で預かる年度限定型保育事業を利用する方

※3 「企業主導型保育」：企業主導型保育事業を従業員枠又は地域枠で利用する方

※4 「育休関係」：4月1日時点育児休業を取得されていて、復職の意向が確認できない方

※5 「特定の保育所等」：利用可能な保育所等があるにも関わらず利用を辞退した方、自宅から通常の交通手段でおおむね20～30分以内に利用可能な保育所等又は市の保育施策の対象施設があるにも関わらず利用を希望されない方など

※6 「求職活動を休止」：主に在宅で職を探するなど、保育の必要性が認められない方